特定非営利活動法人 元気な120才を創る会
延ばそう・健康寿命

月刊 高齢者見守りサービス最前線レポート
みまもりプレス

21. JUL. 2022
7月21日号
通巻061号

■発行所／(株)びゅ～すまいる編集舗・みまもりプレス編集部
■2022年7月21日発行号 ■TEL.03-6807-8287 ■発行者・編集人／八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行

武蔵野大学

見守りシステム『みまワット』特許共同出願

電力使用量・スマートメーターで単身高齢者を見守り

武蔵野大学工学部建築デザイン学科(東京都西東京市)の金 政秀教授は、電力使用量データを AIなどで分析する単身高齢者見守りシステム『みまワット』を開発。共同研究先と共に特許出願(2022年7月4日)したことを発表した。

『みまワット』はスマートメーターで計測した電力使用量データを活用したシステム。金 教授と同学科生が、2020年度より東京都の大学研究者による事業提案制度において「都営住宅の単身高齢者を対象とした AIを用いた電力量データ分析による見守り」についての研究を行い、今回の共同特許出願につながったのだという。

学生は約1年半に渡って都営住宅の単身高齢者 20世帯を延べ「1,023回」訪問し、調査を実施。各単身高齢者世帯に検証用計測機器(エアコンON/OFF検知、室温検知、扉開閉検知)の設置、各世帯に1～2週間ごとに日誌を配付・回収し、単身高齢者の生活様式に特化したデータを収集した。

『みまワット』の仕組みは、まず電力使用量データを読み込み、AI(機械学習)、Excelモデル(ルールベース)による分析を行い、熱中症、生活変調(睡眠)、異常値の推定を実行。いずれかの異常を検知した場合、アラートを検出し、安否確認の電話、アラート検出メール送信を該当者に行うというもの。必要に応じて、通知受取人(該当者の家族等)による状況確認、『JKK(東京都住宅供給公社)』と警察に連絡。単身高齢者の安全を確認することができるという。

「今後、東京都と連携しながら電力供給会社と協力することで、都営住宅を中心に広く本システムを普及する予定です――」としている。

詳細については下記関連 URLを参照。

みまワット

https://www.musashino-u.ac.jp/

シニアが元気になると
日本が元気になる！
元気シニア倶楽部
会員募集中!!
――入会費・年会費なし――
一般社団法人
日本元気シニア総研
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-4-5 第3伊藤ビル4階
tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email. info@genkisenior.com

モニター付き見守りカメラ発売開始

温度変化や異音の検知も――ネット回線は不要：サンワサプライ

サンワサプライ（岡山市北区）では、見守りカメラ『400-CAM101SET』を発売した。

新製品は、高解像度HD画質のモニターからカメラコントロールができる「ワイヤレスカメラ・モニターセット」。電源を入れるだけで使える簡単設計で、カメラとモニターの接続設定などは不要とのこと。

モニタからカメラを左右342度・上下90度の間で動作するパン・チルトにコントロールができ、モニターにはバッテリーを内蔵。満充電で約4時間動作するという。

さらに、カメラを置いている部屋の温度をモニターで確認。赤外線ライト内蔵で夜間でも映像を見ることも可能。モニターとカメラにはマイクとスピーカー内蔵で、双方向で通話も可能。直販サイト『サンワダイレクト』をはじめ、各ECサイトで取り扱い。

スペック、価格など詳細は下記、関連URLを参照。

https://direct.sanwa.co.jp/ItemPage/400-CAM101SET

お守り型デバイス『omamolink』にSORACOM採用

振動検知機能でSOS発信と護身機能が起動：ソラコム＋grigry

ソラコム（東京都世田谷区）は、grigryが提供する、お守りとテクノロジーをかけ合わせることで、〝もしもの時は本当に守ってくれる〟スマートお守り『omamolink（オマモリンク）』に、同社の『SORACOM』が採用されたことを発表した。

『omamolink』は、ユーザーにとっても見守る人にとっても、そばにあると心強いお守り型の護身・みまもりアイテムです。

いつもはお守りとして安心と幸運を持ち歩け、もしもの時には omamolinkに備わった

『omamolink』は、振動検知機能により、本機が入ったカバンを振るなどの簡単な操作でデバイスに触れることなく「SOS発信」と「護身機能」が起動。防犯ブザーで周囲に危機を知らせたり、録音で証拠を残したりすることができるというもの。さらに、家族やパートナーなど、事前に登録しておいた緊急連絡先である『みまもりびと』に GPSで位置情報を通知するというしくみ。

https://www.omamolink.net

情熱の発明商品・発掘プロジェクト
生活にやさしい『なるほどアイテム』を探せ

当コーナーでは、発明学会（東京都新宿区）のご協力をいただき「情熱の発明品」をご紹介。子どもや高齢者、そして生活全般にやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！ 掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

第60回 履くだけで骨盤や姿勢が補正される足首サポーター

『足首まもるくん アキレス腱付』

発明者の体験から生まれた注目商品!!

足首まもる

クラウドファンディング挑戦中
2022年7月31日（日）まで——

足首捻挫の後遺症でテニスを23年間断念していた八木隆雄さん。整体院で受けた整体の良さに感動して整体院を開業された経験をお持ちです。

長年の施術経験から、「過去に足首捻挫をしたり、膝を痛めたことがある人」は、左右足の荷重が偏っていることが多く、それによって骨盤が傾いたり歪んでいる場合があります。履くだけで骨盤や姿勢が補正されるような「足首サポーター」があればよいのでは？と言う発想から発明されたのが、この「足首まもるくん」です。

構造上の特徴は、サポーター本体の布地よりも伸縮強度の強い難伸縮性布地の組み合わせによって、各関節を適正な位置に締め付け、補正するように配置されている点です。

足関節と足周囲をテーピングのように着圧することで、崩れた足のアーチも補正し、地面から受ける衝撃を少なくしてくれます。足底分圧測定器を活用して、左右足の荷重バランスが整うように着圧がデザインしているので、履くだけで左右足の荷重が均等化され、立位での骨盤の傾きやねじれも補正されます。

そのため、足首が不安定で捻挫の再発をしやすい人や、体全体の歪みが目立つ人が着用すると、骨盤や姿勢が補正されて全身のバランスが良くなります。

また、「足首まもるくん」最大の特徴は、従来の足首サポーターと違い、足首が固定されすぎない点にあります。そのため、野球やテニス、バスケットボールなど重心移動の激しいスポーツをされる方にも最適です。

本人の傷病体験から発明された商品は、良い商品になる場合が多いものですが、現時点での累計販売数は7734足。口コミで広まっています。全国で腰や膝など負担がかかっている人に1人でも楽になって欲しい、という思いでクラウドファンディングに挑戦中！ 今後が楽しみな発明品です。（松野泰明）

無料プレゼント！ 発明ガイドブック
「発明ライフ・入門」（希望者は下記まで）

〈この商品のお問い合わせは〉
一般社団法人 発明学会 発明アドバイザー 松野MP係 まで
東京都新宿区余丁町７番１号　発明学会ビル
☎ 03（5366）8811　y-matsuno@hatsumei.or.jp

こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!』

ブレーンモンジュ・林野 均の「シニア〝萬〟遊記」第58回

【シネマ鑑賞日記】

『PLAN 75』

「満75歳から生死の選択権を与える法律が可決されました。」そんなニュースが流れてきたらどうしますか。そんな法律が可決されてから3年後の架空の日本を描いた映画「PLAN 75」を見てきました。姥捨て山を描いた「楢山節考」の現代版でしょうか。フィクションですが、必ずしも絵空事とは思えません。

自分で生死を選択できると言っても、官民あげて「死」を選択する方向に持っていこうとしています。高齢を理由に解雇され、そのために収入が減って家を追い出され、日々生きにくくなっています。「死」を選択した場合には10万円の一時金が給付され、決心が変わらないようにサポートするコールセンターのスタッフが、毎日電話を掛けてきて親切に助言してくれます。最初は賛否の議論を呼んだ制度ですが、超高齢化社会の問題解決策として徐々に受け入れられるようになってきます。そんな時あなたは「生」を選択する勇気が持てるでしょうか？

©2022『PLAN 75』製作委員会 /Urban Factory/Fusee

監督：早川千絵
出演：倍賞千恵子、磯村勇斗、たかお鷹、河合優美、ステファニー・アリアン、他
6月17日(金)より、新宿ピカデリーほか全国公開
配給：ハピネットファントム・スタジオ

Author／林野 均（はやしの ひとし）
プランニング・ブレーン・モンジュ代表／一般社団法人 日本元気シニア総研研究委員
『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。 https://planningbrain.com